

読解問題の解答 01月4週（セリ）

- 問1の答え 2
問2の答え 4
問3の答え 2
問4の答え 3
問5の答え 2
問6の答え 3
問7の答え 1
問8の答え 2

【まちがえやすい箇所の解説】

問2の正解率が低かったのは、まだ小学3年生なので、AもBも両方×という選択をしにくかったためでしょう。また、長文の書き方と設問の文の書き方が微妙にずれているため、長文の内容をよく読んでいないとできなかったからという理由もありそうです。例えば、長文では、「マグロやカツオのように長距離を泳ぐ魚には遅筋が多くついているので、肉が赤身になり」と書いてありますが、設問は、「×マグロやカツオなどの赤身の魚は速筋が発達している」となっています。また、同じく長文では、「内臓の筋肉は、自分の意志で動かすことはできません」となっていますが、設問では、「×すべての筋肉は人間の意志で自由に動かせる」となっています。また、この問題が難しかったのは、遅筋、速筋、意志、自由など、小学3年生が日常的には使わない言葉で問題が書かれていたためでしょう。長文を繰り返し読み、こういう難しい言葉も丸ごと消化するようにしていくのが今後の対策です。

問8は、「手紙のあて先をめざして」が×です。ハトはあて先など読めないからです。また、「環境が悪化し方向感覚がにぶってきている」は、「環境が悪化し」とはどこにも書いていないので×です。このように、読解の問題は、合っていそうなものが○なのではなく、そうとは言えないものが書いてあるのが×と考えていくことが大切です。これを消去法と言います。

同じ要領で、問6も考えてみましょう。

次回2. 4週は、読解マラソン集の5～8番から出題する予定です。

読解問題の解答 02月4週（セリ）

- 問1の答え 3
問2の答え 1
問3の答え 3
問4の答え 1
問5の答え 4
問6の答え 1
問7の答え 2
問8の答え 2

【まちがえやすい箇所の解説】

今回は、4編の中から選んだので、普段読解マラソン集をそれほど読んでいない場合は、分量が多くて解くのが大変だったと思います。

時間がかかる場合は、最初の数問に絞って解くということでもかまいません。点数は低くなりますが、点数よりも自分が無理なくできる範囲でやるというようにしてください。

正解率の低かった問題の解説です。

問1

- A ひざや指の関節は、ドアの蝶番のような形をしているので、どんな方向にでも動かすことができる。……×
B 骨と骨が接している部分は、潤滑油の役割をする液体が骨を囲んでいる。……○

両方○○とした人が多かったようです。

Aは、「どんな方向にでも」ではないので×です。

しかし、○○とした人も、内容は大体読みとっています。

問3

- A クマは、人間を恐れてはいないが、大きな音を出すものを怖がる。……×
B クマは、夏と冬には、春や秋と比べて人里においてくることが少ない。……○

Aは、「人間を恐れている」ので×です。
Bは、具体的にこのように書いてあるところはありません。しかし、文章の内容全体を読んで○と考えるということです。 この問題も、やや難しかったかもしれません。

読解問題の解答 03月4週（ススキ）

- 問1の答え 1
問2の答え 2
問3の答え 2
問4の答え 1
問5の答え 2
問6の答え 2
問7の答え 1
問8の答え 2

1～3月

小1	PDF	nane		小2	PDF	nane		小3	PDF	nane	
小4	PDF	nane		小5	PDF	nane		小6	PDF	nane	
中1	PDF	nane		中2	PDF	nane		中3	PDF	nane	
高1	PDF	nane		高2	PDF	nane		高3	PDF	nane	